

### 3年生 年間指導計画・評価の視点表

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
<b>三年生のど うとくの学 習が始ま るよ</b>  <b>ど うとく ではこ んな学 習をす るよ</b>	適時	教材に示された文章をもとに、友達と考えを交流する活動をおして、道徳科の学習における学び方を理解するとともに、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深めようとする意欲をもたせる。		*友達との対話をおして、自分自身を見つめ、自分の考えを意欲的に伝え合うことができているか。 *友達の発言を受容的に聞き、自分の考えとは違う意見を大切にしようとする態度で学習できているか。	—
<b>1 あなたなら できる</b>  「自分でできることを増やそう」  <b>【A 節度、節制】</b>	1	はるかが忘れ物をなくすことができた理由について話し合うことをおして、自分でできることを考えて行動することのよさや難しさに対する考えを深め、自分でできることは自分でしようとする判断力を育てる。	○自分でできることは自分でやっていますか。自分でできることが増えるよさを考えてみましょう。 <u>考えよう</u> ○自分にいらいらしていたとき、はるかはどんなことを思っていたのでしょうか。 ○はるかが、お母さんに八つ当たりする自分を情けなく感じたのはどうしてでしょう。 ☆ <b>はるかの忘れ物が「ゼロ」になったのは、どうしてでしょう。</b> <u>深めよう</u> ○自分にできることが増えると、どうしてうれしいのでしょうか。自分の考えをまとめましょう。 <u>つなげよう</u> ○あなたがはるかだったら、どのような「忘れ物ゼロ作戦」を考えますか。	*忘れ物に対する他者の考え方にふれ、自分でできることを考えて行動することのよさや難しさについて、多面的・多角的に考えることができているか。 *主体性のある行動の大切さを理解し、自分から生活を整えて自律することについて、自分との関わりで考えることができているか。	学級活動

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
<b>2 おそろしいゲームいぞん</b>  「節度のある生活」  【A 節度, 節制】	1	ともあきが生活を整えることができた理由について話し合うことをとおして、自分の生活を整えることよさや難しさに対する考えを深め、安全に気をつけ、節度のある生活をしようとする心情を育てる。	○生活を整えることよさはなんでしょう。生活を整えるためにどんなことが大切か、考えてみましょう。 <u>考えよう</u> ○ともあきの生活の何が問題だったのでしょうか。 ○ともあきが、寝不足になるほどゲームに依存してしまったのはなぜでしょう。 ☆ <b>親から注意されるほどゲームに依存していたともあきは、どうして生活を整えることができたのでしょうか。</b> <u>深めよう</u> ○ともあきから学んだことで、自分の生活に生かせそうなことは何か、自分の考えをまとめましょう。 <u>つなげよう</u> ○自分だったら、ゲーム依存にならないためにどんなことに気をつけるか、考えてみましょう。	*規則正しい生活に対する他者の考え方にふれ、自分の生活を整えることよさや難しさについて、多面的・多角的に考えることができていますか。 *自分の生活を振り返り、自分から生活を整えて、自律していこうとすることよさについて、自分との関わりで考えることができていますか。	体育
<b>3 ロバを売りに行く親子</b>  「自分で考えて」  【A 節度, 節制】	1	親子の行動について話し合うことをとおして、自分自身でよく考えて行動することの大切さに気づき、よく考えて行動しようとする判断力を育てる。	○「おかしな親子。」と言われていました。どこが、どうしておかしいのでしょうか。 <u>考えよう</u> ○なぜ、親子は次々と行動を変えたのでしょうか。 ○川に落ちてしまったロバを見て、親子はどんな気持ちになったのでしょうか。 ☆ <b>親子は、ロバを川に落としてしまいました。親子はどうすればよかったのでしょうか。</b> <u>やってみよう</u> ○ロバを売りに行く「親」と「子」になって、どうやってロバを連れて行くか考えて演じてみましょう。 <u>深めよう</u> ○これまで、同じようなことで困ったことはありますか。何かをするときに考えなければならない大切なことは何か、自分の考えをまとめましょう。	*自分の行動に対する他者の考え方にふれ、他の人から言われるのではなく自分自身でよく考えて行動することの難しさやよさについて、多面的・多角的に考えることができていますか。 *自分の考えをしっかりともち、自分からすすんで行動することの大切さを理解し、自分との関わりで考えることができていますか。	-
<b>4 貝がら</b>  「友達の事情」  【B 友情, 信頼】	1	「ぼく」と中山君の関係について話し合うことをとおして、友達のよさを発見し理解することよさに気づき、友達と理解し合い、仲よくしようとする心情を育てる。	○友達と、どのようにして仲よくなりましたか。仲よくなるために大切なことはなんでしょう。 <u>考えよう</u> ○中山君がいつも黙っていた理由はなんでしょう。 ○中山君は、どうして貝がらを持ってきてくれたのでしょうか。 ☆ <b>「ぼく」が、今度こそ、中山君と仲よになれると思えたのはどうしてでしょうか。</b> <u>深めよう</u> ○友達と仲よくなるために大切なことはなんでしょう。自分の考えをまとめましょう。	*友達のよさに対する他者の考え方にふれ、友達のよさを発見し理解することの大切さについて、多面的・多角的に考えることができていますか。 *友達と理解し合い仲よくすることの大切さについて、自分との関わりで考えることができていますか。	図画工作

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
<b>5 たつきゅうは四人まで</b>  「友達とよりよい関係を築くには」  【B 友情, 信頼】	1	しゅんのしたことの問題点について話し合うことをとおして、友達を大切にすることのよさに気づき、友達とよりよい関係を築こうとする心情を育てる。	○本当の友達とは、どんな友達でしょう。 <u>考えよう</u> ○授業中、ときどきとおるの方を見ていたしゅんは、どんな気持ちだったのでしょうか。 ☆ <b>四人で卓球をしていたとき、しゅんはどうしてあまり楽しくなかったのでしょうか。みんなで話し合みましょう。</b> ○しゅんのしたことの何が問題だったのでしょうか。 <u>やってみよう</u> ○自分がしゅんだったら、次の日、とおるになんと言いますか。しゅんととおるの役になって演じてみましょう。 <u>深めよう</u> ○友達とよりよい関係をつくるには、何が大切でしょう。自分の考えをまとめましょう。	*友達を大切にすることに対する他者の考え方にふれ、友達と互いに理解し合い、友達を大切にすることのよさについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *友達とよりよい関係をつくることの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	—
【拡大導入】 ● <b>思いやる心について考えよう</b>	適時	「思いやる心」について考えることをとおして、困っている人に思いを寄せることの大切さに気づき、親切な行動に対する考えを深めようとする意識を高める。	○困っている人を見かけたとき、どんな気持ちになりますか。 ○困っている人に声をかけるとき、どんなことを考えますか。 ○人に親切にすることができたとき、どんな気持ちになりますか。	—	—
<b>6 気づく心</b>  「困っている人のことを考えて」  【B 親切, 思いやり】	1	あつしがすがすがしい気持ちになったわけについて話し合うことをとおして、困っている相手の気持ちを考えることの大切さに気づき、思いやりのある行動をしようとする心情を育てる。	○親切な行動について考えを深めましょう。 <u>考えよう</u> ○お母さんと子どもを見かけた時、あつしは何に気づいたのでしょうか。 ○あつしは「いいんだ。ぼくはあとから追いかけるよ。みんなは先に行つて。」と言いました。あつしのとった行動をどう思いますか。 ☆ <b>友達とゲームを買いに行けなかったのに、あつしがすがすがしい気持ちになったのは、どうしてでしょう。</b> <u>深めよう</u> ○親切な行動は何から生まれるのでしょうか。	*親切や思いやりに対する他者の考えにふれ、困っている相手に気づき、相手の気持ちを自分のこととして想像することの大切さについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *親切の大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	—

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
<b>7 わたしたちの「わ」</b>  「困っている人の気持ち」  【B 親切, 思いやり】	1	「わたし」の見守る行為について体験的に学ぶことをとおして、「わたし」とひろみさんの気持ちを理解し、相手の状況や気持ちを考えて行動しようとする実践意欲と態度を育てる。	○みんなの心を一つにする「わ」について考えましょう。 <u>やってみよう①</u> ○ひろみさんを手伝う場面を演じてみましょう。 <u>やってみよう②</u> ○ひろみさんが断る場面を演じてみましょう。 <u>やってみよう③</u> ○ひろみさんを見守る場面を演じてみましょう。  ○本当の親切とはなんでしょう。自分の考えをまとめましょう。	*親切にすることについて理解を深め、多面的・多角的に考えながら、役割演技を行うことができるか。 *相手のことを考えた行動について理解を深め、自分との関わりで考えることができるか。	福祉教育
<b>8 ベランダのツバメ</b>  「自然に親しんで」  【D 自然愛護】	1	ツバメに対するなおみたちの思いや行動について話し合うことをとおして、動植物を大切にすることのよさに対する考えを深め、身近にある自然や動植物をいとおしみ大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	○自然ってすばらしいなと感じたり、なんて不思議なんだろうと思ったことはありますか。 <u>考えよう</u> ○さきさんとベランダの天井のツバメの巣のことを話している時、なおみは、どんなことを思っていたのでしょうか。 ☆なおみは、どのような考えから朝の会でみんなに呼びかけたのでしょうか。 <u>深めよう</u> ○自然を大切にすることはどういうことか、自分の考えをまとめましょう。	*自然に対する他者の考え方にふれ、自然やその中に生きる動植物を大切にすることのよさについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *自分たちを取り巻く自然環境を大切にしたり、動植物を愛護したりすることの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	理科
<b>9 えがおいっぱい</b>  「楽しい学級や学校をつくろう」  【C よりよい学校生活, 集団生活の充実】	1	あおいのクラスの「えがおいっぱいせんげん」について話し合うことをとおして、笑顔がいっぱいの学級のよさに気づき、みんなで協力し合って楽しい学級をつくろうとする心情を育てる。	○学級が楽しいと思える時は、どんなときでしょう。 <u>考えよう</u> ○休み時間に、けんかをする男の子たちやこそこそおしゃべりをする女の子たちを見て、あおいはどんなことを思っていたのでしょうか。 ☆あおいはどうして、『笑顔いっぱい』になっていないと思います。と <b>思いきって言うことができたのでしょうか。</b> ○みんなで話し合って、「えがおいっぱいせんげん」ができた時、あおいはどう思ったでしょう。 <u>深めよう</u> ○みなさんのクラスのよいところはどんなところですか。 <u>つなげよう</u> ○自分たちのクラスを「えがおいっぱいのクラス」にするためにはどうすればよいか、考えてみましょう。	*楽しい学級に対する他者の考え方にふれ、みんなで協力し合って楽しい学級や学校をつくっていくことについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *楽しい学級や学校をみんなで協力し合ってつくっていくことの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	学級活動

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
<b>10 わたしの妹, かな</b>  「家族みんなで協力し合おう」  【C 家族愛, 家庭生活の充実】	1	妹のかなに対するゆいの思いの変化について話し合うことをとおして、家族で支え合うことよさに気づき、家族みんなで協力し合っ楽しい家庭をつくらうとする実践意欲と態度を育てる。	○家族のためにどんなことをしていますか。家族のよさを考えてみましょう。 <u>考えよう</u> ○「かなはいいからどいてて。」と言ってかなの体を押ししてしまった時、ゆいはどんな気持ちだったでしょう。 ○おばあちゃんの話聞いた時、ゆいはどんなことを思ったでしょう。 ☆ <b>ゆいはどうして変わったのでしょうか。そのわけを考えましょう。</b> <u>やってみよう</u> ○料理を運んでいる時、ゆいはかなになんと言うでしょう。ゆいになってかなに言葉をかけてみましょう。 <u>深めよう</u> ○家族のよさを感じたことはありますか。家族のよさをまとめましょう。	*妹や弟に対する他者の考え方にふれ、家族を大切にすることよさについて、多面的・多角的に考えることができているか。 *父母や祖父母を敬愛し、家族みんなで協力し合っ楽しい家庭をつくることの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	—
<b>11 エイサーの心</b>  「ふるさとの伝統と文化を大切に」  【C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度】	1	エイサーをきっかけよく踊るために大切なことについて話し合うことをとおして、郷土の伝統や文化に親しむことよさに気づき、郷土の伝統や文化を大切にしようとする心情を育てる。	○自分が暮らしている地域のどんなところが好きですか。地域で大切にされているものを見つけましょう。 <u>考えよう</u> ○みなさんはエイサーを知っていますか。沖縄で、けん兄ちゃんのいきいきとした踊りを見た時、「ぼく」はどんな気持ちだったでしょう。 ○けん兄ちゃんがエイサーについて話してくれた時、「ぼく」はどんなことを思ったのでしょうか。 ☆ <b>エイサーをきっかけよく踊るために、大切なことはなんでしょう。みんなで話し合ひましょう。</b> <u>深めよう</u> ○自分たちの住んでいる地域の行事や活動に参加する時に、大切にするとよいことを考えましょう。 <u>つなげよう</u> ○住んでいる地域にはどんな行事や活動がありますか。どんな人が関わっていますか。調べてみましょう。	*ふるさとの伝統や文化に対する他者の考えにふれ、郷土の伝統や文化を大切にすることについて、多面的・多角的に考えることができているか。 *郷土を大切にすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	社会, 運動会, 地域の行事
<b>12 わたしの見たニッポン</b>  「私たちの国の伝統と文化を大切に」  【C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度】	1	日本の伝統や文化のよいところについて話し合うことをとおして、日本の伝統や文化のよさに対する考えを深め、日本の伝統や文化を大切にしようとする心情を育てる。	○日本の伝統や文化ですばらしいと思うことはなんでしょう。 <u>考えよう</u> ○①～⑥のそれぞれの写真と文章を見ながら、外国の人が日本や日本人について、どのように見ているのか、確認しましょう。 ○①～⑥の中で、いちばんよいと感じるものを選びましょう。 ☆ <b>同じものを選んだ人でグループを作り、どこがどのようによいか、日本の伝統や文化のすばらしさについて話し合ひましょう。</b> ○自分のグループに戻って、よいと感じたものについて話し合ったことを伝え合ひましょう。 <u>深めよう</u> ○日本の伝統や文化のよさをまとめましょう。	*日本の伝統や文化に対する他者の考え方にふれ、日本の伝統や文化のよさについて、多面的・多角的に考えることができているか。 *日本の伝統や文化を大切にすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	社会

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
<b>13 三本のかさ</b>  「誰に対しても真心をもって」  【B 礼儀】	1	三人の傘の返し方について話し合うことをとおして、人との関わり方に対する考えを深め、真心をもって人と接しようとする実践意欲と態度を育てる。	○お礼を言う時は、どんな気持ちをこめたらいいのでしょうか。 <u>考えよう</u> ○三人のかさの返し方には、それぞれどんな気持ちがこめられているでしょう。 ○玄関に並んでいる三本のかさを見て、きょう子さんがすがすがしい気持ちになったのはなぜでしょう。 ☆三人に共通するよさはなんでしょう。 <u>やってみよう</u> ○自分だったらどんな返し方をするか、二人一組みになってやってみましょう。 <u>深めよう</u> ○このお話から学んだことは何ですか。自分の考えをまとめましょう。	* 礼儀正しい行為に対する他者の考え方にふれ、相手の立場やその場の状況に応じた真心の伝え方について、多面的・多角的に考えることができていないか。 * 礼儀の大切さを理解し、相手の立場やその場の状況に応じたふるまいについて、自分との関わりで考えることができていないか。	—
<b>14 どうしていけないのかな</b>  「真心をもって」  【B 礼儀】	1	まなみさんの行動について体験的に学ぶことをとおして、相手の立場や気持ちに応じて接することの大切さに気づき、丁寧な言葉づかいで真心をもって接しようとする実践意欲と態度を育てる。	○まなみさんの行動は「どうしていけないのか」をみんなで考えてみましょう。 <u>やってみよう①</u> ○まなみさんと店員のおじさんになって演じてみましょう。 <u>やってみよう②</u> ○まなみさんとお客のおばあさんになって演じてみましょう。 <u>やってみよう③</u> ○まなみさんはどう言えばよかったのでしょうか。もう一度演じてみましょう。  ○真心をこめて接するとはどういうことでしょうか。自分の考えをまとめましょう。	* 丁寧な言葉づかいで周りの人に接することの大切さについて理解を深め、多面的・多角的に考えながら、役割演技を行うことができていないか。 * 丁寧な言葉づかいで、真心をこめて接することについて、自分との関わりで考えることができていないか。	国語，社会
【拡大導入】 ●自分らしさを見つけよう	適時	自分らしさについて考えることをとおして、それぞれに自分らしさがあることに気づき、自分らしさに対する考えを深めようとする意識を高める。	○「自分らしさ」とはなんでしょう。思いつくことをあげてみましょう。 ○みなさんにはどんな「自分らしさ」がありますか。考えて書いてみましょう。 ○どんな自分らしさを見つけたか、グループ（もしくはペア）で紹介してみましょう。	—	—

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
<b>15 ぼくらしさ ってなんだろう</b>  「自分のよさを知ろう」  【A 個性の伸長】	1	自分では気づけなかった自分らしさについて話し合うことをとおして、自分らしさを見つけ伸ばしていくことのよさに気づき、自分のよさをさらに伸ばそうとする心情を育てる。	○自分らしさについて考えを深めましょう。 <u>考えよう</u> ○白井選手のすごいところはどこでしょう。 ☆「自分らしさ」が見つかったとき、しんたろうは、どんな気持ちになったでしょう。 <u>深めよう</u> ○「自分らしさ」とはなんでしょう。自分の考えをまとめましょう。	* 「自分らしさ」に対する他者の考えにふれ、「自分らしさ」を大切にしていくことについて、多面的・多角的に考えることができているか。 * 「自分らしさ」を大切にすることのよさについて、自分との関わりで考えることができているか。	体育
<b>16 自分をコントロール</b>  「正しいと思ったことは自信をもって」  【A 善悪の判断, 自律, 自由と責任】	1	としみちの考えと行動について話し合うことをとおして、正しいと思ったことを実行することのよさや難しさに対する考えを深め、正しいと判断したことは自信をもって行おうとする判断力を育てる。	○正しいと思う行動をすすんでしたことはありますか。正しいと思う行動をするために大切なことはなんでしょう。 <u>考えよう</u> ○突然大きな声で、「やめなよ！」と叫んだ時、としみちはどんなことを思っていたのでしょうか。 ○校長先生の話聞いた時、としみちがうれしくなったのはどうしてでしょう。 ☆としみちは、どうしてたけしさんに「やめなよ！」と言えたのでしょうか。 <u>やってみよう</u> ○自分がとしみちだったら、ラジコンカーを女の子の足元で走らせようとしているたけしさんになんと言いますか。「やめなよ！」のあとになんと言うか、考えて演じてみましょう。 <u>深めよう</u> ○自分をコントロールするとはどういうことでしょうか。	* 正しい行動に対する他者の考え方にふれ、正しいと思ったことを実行することのよさや難しさについて、多面的・多角的に考えることができているか。 * 正しいと思ったことをするために大切なことについて、自分との関わりで考えることができているか。	—

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
<b>17 よわむし太郎</b>  「正しいと思ったことを行うために」  【A 善悪の判断, 自律, 自由と責任】	1	よわむし太郎の考えと行動について話し合うことをとおして、正しくないと考えられることをしている人を止めることの大切さに気づき、正しいと判断したことは自信をもって行おうとする判断力を育てる。	○正しい行動ができる人はどんな人なのでしょう。 <u>考えよう</u> ○殿様の前に立ちはだかった時、太郎はどんな気持ちだったでしょう。 <u>やってみよう</u> ○太郎が殿様の前に立ちはだかった場面を、太郎と殿様の役になって演じてみましょう。 ○太郎の周りに子どもたちが走り寄った時、太郎はどんな気持ちだったでしょう。 ☆ <b>太郎は、本当に「よわむし太郎」なのでしょう。みんなで話し合みましょう。</b> <u>深めよう</u> ○正しいと思ったことができる人とはどんな人なのでしょう。自分の考えをまとめましょう。	*勇氣ある行動に対する他者の考え方にふれ、正しいと思ったことを行うことの大切さについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *正しいと思ったことをすることのよさについて、自分との関わりで考えることができるか。	国語
<b>18 悪いのはわたしじゃない</b>  「分け隔てをせず、公正、公平に」  【C 公正、公平、社会正義】	1	なおたちがれなにしたことの問題点について話し合うことをとおして、不公平な態度で周囲に接することがいじめにつながることに気づき、誰に対しても分け隔てをしないで公正・公平な態度で接しようとする心情を育てる。	○仲間はずれはどうして起きるのでしょうか。どうすればみんなが仲よしでいられるのでしょうか。 <u>考えよう</u> ○なおたちが、れなのことを無視したのはどうしてでしょう。 ○一人でぼつんと立っているれなの姿を見て、なおはどんなことを思ったのでしょうか。 ☆ <b>先生の話を聞きながら、なおが涙を流したのはどうしてでしょう。</b> <u>やってみよう</u> ○自分がなおだったら、れなのもとに駆け寄って、なんと声をかけますか。なおとれなの役になって演じてみましょう。 <u>深めよう</u> ○このお話のようにならないようにするために、自分にできることはなんでしょう。	*いじめに対する他者の考え方にふれ、いじめをなくすことの大切さについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *いじめを防ぐために大切なことについて、自分との関わりで考えることができるか。	—

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
<b>19 ドッジボール大会</b>  「男女で分け隔てはせずに」  【C 公正、公平、社会正義】	1	しゅうへいのしたこの問題点について話し合うことをとおして、偏見をもたないことの大切さに気づき、誰に対しても分け隔てをしないで公正・公平な態度で接しようとする心情を育てる。	○どうして決めつけてしまうことがあるのでしょうか。決めつけないことのよさを考えてみましょう。 <u>考えよう</u> ○女子が弱いと決めつけた時、しゅうへいはどんなことを思っていたのでしょうか。 ○どうしてありさたち女子は、速いボールを取る特訓をしていたのでしょうか。 ☆しゅうへいが、「ぼくがまちがっていた」と気づくことができたのはどうしてでしょう。 <u>やってみよう</u> ○自分がしゅうへいだったら、試合のあと、ありさたちになんと声をかけるか考えて演じてみましょう。 <u>深めよう</u> ○決めつけをしないことのよさについて、自分の考えをまとめましょう。	*勝手に決めつけてしまうことに対する他者の考え方にふれ、偏見をなくす強さ、公正・公平に接することの大切さについて、多面的・多角的に考えることができていますか。 *誰に対しても偏見をもたずに公正・公平に接することの大切さについて、自分との関わりで考えることができていますか。	体育、スポーツ大会
<b>20 楽しめばずきになる</b>  「努力は楽しんで」  【A 希望と勇気、努力と強い意志】	1	漢字練習に対するこうたについて話し合うことをとおして、苦手なことも楽しんで取り組むことのよさに気づき、目標に向かってやりぬこうとする心情を育てる。	○嫌なことを後回しにしているいませんか。どうしたら気持ちよくできるでしょう。 <u>考えよう</u> ○ただし話を聞いた時、こうたはどう思ったでしょう。 ○漢字テストで百点をとった時、こうたはどんな気持ちだったでしょう。 ☆どうしてこうたは変わったのでしょうか。わけを話し合ひましょう。 <u>深めよう</u> ○苦手なことでもできるようになるにはどうしたらよいか、考えてみましょう。	*自分でやろうと決めたことに対する他者の考え方にふれ、苦手なことも楽しんで取り組むことのよさについて、多面的・多角的に考えることができていますか。 *目標をもって努力し続けることの大切さについて、自分との関わりで考えることができていますか。	国語、家庭学習
<b>21 世の中のために</b> ——西郷隆盛——  「諦めない心をもって」  【A 希望と勇気、努力と強い意志】	1	子どもの頃の隆盛の行動や考えについて話し合うことをとおして、強い意志をもってやりぬくことのよさに気づき、目標に向かってやりぬこうとする心情を育てる。	○将来何になりたいですか。そのためにがんばっていることはありますか。 <u>考えよう</u> ○和尚さんに相談した時、隆盛はどんな気持ちだったでしょう。 ○学問の道で世の中のため人のために役に立とうとした隆盛は、どんな気持ちで仕事を進めたのでしょうか。 ☆隆盛の生き方の素敵なところはどこでしょう。 <u>深めよう</u> ○隆盛の生き方のどんなところをこれからの自分の生き方に生かしていきたいですか。	*自分の夢や目標に対する他者の考え方にふれ、自分の決めた目標に向かって強い意志をもって、粘り強くやり遂げることの大切さについて、多面的・多角的に考えることができていますか。 *自分の夢や目標を達成するために強い意志をもって粘り強くやり遂げることについて、自分との関わりで考えることができていますか。	—

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
<b>22 花さき山</b>  「美しい心」  【D 感動, 畏敬の念】	1	花さき山に花を咲かせたあやの心について話し合うことをとおして、美しい心に対する考えを深め、美しいものに感動する心を大切にしようとする心情を育てる。	○「美しいな。」と感じたことはありますか。どんなときに何を見てそう思いましたか。 <u>考えよう</u> ○自分が咲かせた花やあんちゃんの涙の露をみて、あやはどう思ったでしょう。 ○たくさんの花を見たあやは、どんなことを考えたでしょう。 ☆あやは、どんなことをしたときに、花さき山に自分の花が咲いていると感じるのでしょうか。 <u>深めよう</u> ○お話ではたくさんの人々が花を咲かせましたが、この学校やクラスや家で自分が咲かせた花があったら、紹介しましょう。	*美しいものに対する他者の考え方にふれ、美しいものに感動する気持ちについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *美しいものに感動することのよさについて、自分との関わりで考えることができるか。	国語
<b>23 ヒキガエルとロバ</b>  「命あるものを大切に」  【D 生命の尊さ】	1	ロバがしたことやよいところについて話し合うことをとおして、命の尊さに対する考えを深め、命あるものを大切にしようとする心情を育てる。	○身近な生き物を見たとき、どんな気持ちになりますか。 <u>考えよう</u> ○アドルフたちはどんな気持ちでカエルに石を投げつけていたのでしょうか。 ○ロバによってヒキガエルが助かったのを見て、アドルフたちはどんな思いになったのでしょうか。 ☆このお話のよいところを話し合しましょう。 <u>深めよう</u> ○ロバの行動から学んだことを自分なりにまとめましょう。	*「生命の尊さ」に対する他者の考え方にふれ、生命を大切にすることのよさについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *生命の大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	—
<b>24 光祐くんのアサガオ</b>  「命を受け継いで」  【D 生命の尊さ】	1	光祐くんの生き方やお母さんの思いについて話し合うことをとおして、一生懸命に生きることのすばらしさに気づき、命を大切にしようとする心情を育てる。	○「生きている」と感じることはありますか。命の大切さを考えてみましょう。 <u>考えよう</u> ○運動会で50メートル走に出場したとき、光祐くんはどんな気持ちだったでしょう。 ○光祐くんは、どんな気持ちでお母さんにアサガオの話をしたのでしょうか。 ☆お母さんは、どうしてアサガオを育て続けたのでしょうか。 <u>深めよう</u> ○光祐くんのアサガオに名前をつけるとしたら、どんな名前をつけますか。考えてみましょう。	*「生命の尊さ」に対する他者の考え方にふれ、生命が尊いものであることについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *「生命の尊さ」を理解し、かけがえのない自他の生命について、自分との関わりで考えることができるか。	国語

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
<p>【拡大導入】</p> <p>●きまりを守る わけを考えよう</p>	<p>適時</p>	<p>きまりについて考えることをとおして、きまりがあることよさに気づき、きまりの意義に対する考えを深めようとする意識を高める。</p>	<p>○きまりはあったほうがよいでしょうか。なくてもよいでしょうか。選んでみましょう。</p> <p>○どうしてきまりがあるのか、考えてみましょう。</p> <p>○きまりを守るわけについて、考えたことをまとめましょう。</p>	<p>—</p>	<p>—</p>
<p>25 新聞係</p> <p>「きまりを守ることの意味」</p> <p>【C 規則の尊重】</p>	<p>1</p>	<p>新聞作りのルールについて話し合うことをとおして、きまりを守ることの大切さに対する考えを深め、きまりを大切にしようとする判断力を育てる。</p>	<p>○きまりについて考えを深めましょう。</p> <p><u>考えよう</u></p> <p>○しゅんすけのことを記事にするかを話し合っている時、まゆはどんなことを思っていたでしょう。</p> <p>○新聞が完成した時、まゆはどんな気持ちだったでしょう。</p> <p>☆ルールを守ったときと、守らなかったときに、それぞれどんなことが起こるかを考えて比べてみましょう。</p> <p><u>深めよう</u></p> <p>○どうしてこんなきまりやルールがあるのかなと思ったことはありますか。きまりやルールがある理由を考えましょう。</p>	<p>*きまりを守ることに對する他者の考え方にふれ、きまりを守ることの意義や大切さについて、多面的・多角的に考えることができていますか。</p> <p>*きまりを守ることの大切さについて、自分との関わりで考えることができていますか。</p>	<p>国語，係活動</p>
<p>26 今度はぼくの番かな</p> <p>「お互いの考えを大切に」</p> <p>【B 相互理解，寛容】</p>	<p>1</p>	<p>りょうとかずやさんの心のパスについて話し合うことをとおして、自分の考えを伝えることや相手の意見に耳を傾け尊重することの大切さに気づき、相手を理解しようとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>○友達とわかり合えてうれしかったことはありますか。</p> <p><u>考えよう</u></p> <p>○ゆうまさんの話を聞いた時、りょうはどんな気持ちになったでしょう。</p> <p>☆りょうが、(かずやさんは、怖い人じゃないぞ。)と思ったのはどうしてでしょう。みんなで話し合みましょう。</p> <p>○りょうが、かずやさんと心でパスができたと思ったのは、どうしてでしょう。</p> <p><u>深めよう</u></p> <p>○このお話から学んだことはなんですか。自分の考えをまとめましょう。</p>	<p>*自分と異なる意見に對する他者の考え方にふれ、相手のことを理解し、自分と異なる意見も尊重することの大切さについて、多面的・多角的に考えることができていますか。</p> <p>*望ましい人間関係を構築することの大切さについて、自分との関わりで考えることができていますか。</p>	<p>—</p>

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
<b>27 まどガラスと魚</b>  「かくさずに正直に」  【A 正直，誠実】	1	健一の気持ちや行動について話し合うことをとおして，正直に行動することのよさに対する考えを深め，過ちは認め，正直に明るい心で生活しようとする心情を育てる。	○正直でいると明るい気持ちでいられるのはどうしてでしょう。 <u>考えよう</u> ○貼り紙に書かれた言葉を見た時，健一はどんな気持ちだったでしょう。 ☆ <b>健一は，山田さんのお姉さんの行動を見たあと，どんなことを考えたのでしょうか。</b> ○おじいさんがボールを返してくれた時，健一はどんな気持ちになったでしょう。 <u>やってみよう</u> ○おじいさんがボールを返してくれた場面を，おじいさんと健一の役になって演じてみましょう。 <u>深めよう</u> ○正直にすることのよさについて，自分の考えをまとめましょう。	*正直に行動することに対する他者の考え方にふれ，正直に行動することのよさについて，多面的・多角的に考えることができているか。 *正直であることのよさを理解し，正直に行動することのよさについて，自分との関わりで考えることができているか。	国語
<b>28 ぴっかぴか</b>  「すすんでみんなのために働こう」  【C 勤労，公共の精神】	1	「わたし」が変わったわけについて話し合うことをとおして，働くことの大切さに気づき，自分でできる仕事を見つけて，すすんでみんなのために働こうとする実践意欲と態度を育てる。	○みんなのためにどんな仕事をしていますか。どんなことを思って係や当番の仕事をしていますか。 <u>考えよう</u> ○5年生が掃除をしたぴっかぴかの床を見て，「わたし」はどんなことを考えたでしょう。 ○3年生と5年生の違いはなんでしょう。 ☆ <b>どうして「わたし」は変わったのでしょうか。話し合みましょう。</b> <u>深めよう</u> ○みんなのために働くことのよさについて，自分の考えをまとめましょう。	*人のために働くことに対する他者の考え方にふれ，すすんでみんなのために働くことのよさを理解し，みんなのために働くことについて，多面的・多角的に考えることができているか。 *働くことの意義を理解し，積極的に働くことのよさについて，自分との関わりで考えることができているか。	清掃活動
<b>29 いつかオーストラリアへ</b>  「世界の人々や文化に親しんで」  【C 国際理解，国際親善】	1	たけるとダニエルが仲よくなれたわけについて話し合うことをとおして，日本と他国に違いがあることに気づき，他国の人々や文化への理解を深めようとする心情を育てる。	○世界には多くの国があります。世界の国についてどんなことを知っていますか。 <u>考えよう</u> ○自分の言いたいことを伝えようと一生懸命になった時，たけるはどんな気持ちだったでしょう。 ○たけるがオーストラリアのことをもっと知りたくなったのは，どうしてでしょう。 ☆ <b>たけるとダニエルが仲よくなれたわけを話し合みましょう。</b> <u>深めよう</u> ○自分だったら，外国の人とどのようにして仲よくなるか。考えてみましょう。	*他国の人々や文化に対する他者の考え方にふれ，他国の人々や文化に親しんで関心をもつことの大切さについて，多面的・多角的に考えることができているか。 *他国の人々と手を取り合い，心をつないでいくことの大切さについて，自分との関わりで考えることができているか。	外国語活動，国際理解教育

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
<b>30 公園のひみつ</b>  「支えてくれる人へのありがとうの気持ち」  【B 感謝】	1	おじいちゃんへの「わたし」の感謝の気持ちについて話し合うことをとおして、高齢者など身近な人々が生活を支えてくれていることに気づき、尊敬と感謝の気持ちをもって接しようとする心情を育てる。	○自分を支えてくれている人を挙げてみましょう。その人にどんな言葉をかけるとよいでしょう。 <u>考えよう</u> ○いつもきれいな公園の秘密がわかった時、「わたし」はどんなことを思ったでしょう。 <u>やってみよう</u> ○「わたし」とおじいちゃんが、ベンチで会話している場面を、二人の役になって演じてみましょう。 ☆「わたし」が心の中で、(おじいちゃん、いつもありがとう)とつぶやいたのはどうしてでしょう。 <u>深めよう</u> ○心から「ありがとう」と伝えたい身近な人に手紙を書きましょう。	*自分たちの生活を支えてくれている人たちに対する他者の考え方にふれ、自分たちの生活を支えてくれている高齢者などさまざまな人たちへの感謝の気持ちについて、多面的・多角的に考えることができているか。 *自分たちの生活を支えてくれている高齢者などに尊敬と感謝の気持ちをもって接することの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	ボランティア活動
<b>31 時を計り、時を生かす</b>  「時間を大切に」  【A 節度、節制】	1	時間を大切にすることについて話し合うことをとおして、時間を大切に、自律した生活を送ることのよさに気づき、自律した生活を送ろうとする実践意欲と態度を育てる。	○一日の中で、どんな時に時計を見ますか。 <u>考えよう</u> ○教材を読んで、印象に残ったことはどんなことですか。 ○なぜ、人々は時計を作り出したのでしょうか。 ☆時間を大切にすることは、どういうことでしょうか。 <u>深めよう</u> ○あなたは、これからの時間をよりよく生かすためにどんなことをしていきたいですか。	*時間を大切にすることに対する他者の考え方にふれ、時間を大切にしながら主体的に行動することのよさについて、多面的・多角的に考えることができているか。 *時間を大切にしながら主体的に行動することのよさについて、自分との関わりで考えることができているか。	社会
<b>32 昔からの味をつたえる野菜</b>  「文化を伝える」  【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】	1	伝統野菜を守る取り組みについて話し合うことをとおして、地域の伝統や文化を守り伝えていくことの大切さに気づき、地域の伝統や文化を大切にしようとする心情を育てる。	○伝統野菜を見たり、食べたりしたことがありますか。 <u>考えよう</u> ○なぜ、伝統野菜は生産されなくなったのでしょうか。 ○どうして、伝統野菜を復活させる取り組みが広がっているのでしょうか。 ☆伝統野菜を守り伝えていくことには、どんな意味があるのでしょうか。 <u>深めよう</u> ○地域の伝統野菜について思うことをまとめてみましょう。	*地域の伝統や文化を守り伝えていくことに対する他者の考え方にふれ、郷土の伝統や文化を大切に、先人の努力を引き継ぐことの意義について、多面的・多角的に考えることができているか。 *郷土の伝統や文化を大切にすることのよさについて、自分との関わりで考えることができているか。	社会

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
<b>33 お祭りにこめられている思い</b>  「ふるさとのお祭りを大切に」  【C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度】	1	二つのお祭りにこめられている思いについて考えさせることをとおして、地域で大切にされている行事のよさに気づき、地域の伝統や文化を大切にしようとする心情を育てる。	○自分が住んでいる地域の好きなところはどんなところですか。 <u>考えよう</u> ○「のぼり祭り」と「本郷ししもみ行事」について、確認しましょう。 ☆ <b>二つのお祭りが長い間伝えられてきたのは、地域の人たちにどんな願いがあったからでしょう。</b> <u>深めよう</u> ○地域のよさを大切にするために、これからどんなことをしたいと考えていますか。	*お祭りに対する他者の考え方にふれ、郷土の伝統や文化を大切に、伝えていきたいという人々の願いについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *地域の一員であることのよさについて、自分との関わりで考えることができるか。	社会、地域の行事
<b>34 音のこうずい</b>  「きまりを大切に」  【C 規則の尊重】	1	電車でのマナーについて話し合うことをとおして、社会のきまりの意義に対する考えを深め、きまりを守って生活しようとする実践意欲と態度を育てる。	○電車の中や、バスの中などで、「こんなことをするなんて迷惑だな。」と思ったことはありますか。 <u>考えよう</u> ○「ぼく」は、登場人物たちの迷惑行為をどう思ったでしょう。 ☆ <b>みんなが気持ちよく電車に乗るためには、どうすればよいでしょう。</b> <u>深めよう</u> ○きまりを守るためにはどんな心が大切か、自分の考えをまとめましょう。	*社会のきまりなどに対する他者の考え方にふれ、人に迷惑をかけずに、すすんで社会のきまりを守ることの大切さについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *人に迷惑をかけずに、すすんで社会のきまりを守ることの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	社会参画教育
<b>35 心のこもった給食</b>  「ありがとうの気持ち」  【B 感謝】	1	宇佐美さんの思いについて話し合うことをとおして、自分の生活がいろいろな人々に支えられていることに気づき、感謝の気持ちをもって接しようとする心情を育てる。	○給食の献立で好きなものや苦手なものはありますか。 <u>考えよう</u> ○宇佐美さんのように、食べる人のことを考えて育ててくれている材料が、みんなの給食にもあると思いますか。 ☆ <b>みんなのたを思って、誰かがしてくれていることを考えましょう。</b> ○自分たちのことを考えて作ってくれていても、その食べ物が苦手な食べにくいなど、感謝の気持ちをもっていても表しにくいとき、自分だったらどうしますか。 <u>深めよう</u> ○これからの生活で気をつけたいことをまとめましょう。	*自分たちの生活を支えてくれていることに対する他者の考え方にふれ、日常生活において他者が自分のためにしてくれていることについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *他者に感謝することの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	学校給食, 食育

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
学びのきろく	適時	長期休暇前や学期末に道徳の授業を振り返り、自分の成長を捉えさせる。		*友達の考えを聞いたり、自分にあてはまると思ったりしたことなどから、心に残った話を選び、道徳の学習を振り返りながら、選んだ理由を考えることができるか。	—
一年間のど うとく の学習をふ り返ろう	適時	学期末に一年間の道徳の授業を振り返り、自分の成長を捉えさせる。		*いちばん大切だと思った話と選んだ理由、一年間の道徳の学習で自分の考え方や行動が変わったこと、4年生の道徳の学習でがんばりたいことについて、一年間の道徳の学習を振り返りながら、自分の考えをまとめることができるか。	—